

2022年8月

議案別議決権行使状況

2022年5月及び6月に開催された国内投資先企業の株主総会において、議案総数1859議案に対して議決権行使の指図を行いました。その結果の詳細は以下のとおりです。

1. 会社提出議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

		賛成 (A)	反対 (B)	棄権 (C)	白紙 委任 (D)	合計 (E)	反対比率 $\{(B)+(C)\} \div E$
会社機関に 関する議案	①取締役の選解任 (※1)	477	104	0	0	581	17.9%
	②監査役の選解任 (※1)	193	21	0	0	214	9.8%
	③会計監査人の選解任	9	0	0	0	9	0.0%
役員報酬に 関する議案	④役員報酬 (※2)	186	10	0	0	196	5.1%
	⑤退任役員の退職慰労金の支給	10	2	0	0	12	16.7%
資本政策に 関する議案 (定款に関する 議案を除く)	⑥剰余金の処分	294	6	0	0	300	2.0%
	⑦組織再編関連(※3)	7	1	0	0	8	12.5%
	⑧買収防衛策の導入・更新・廃止	1	4	0	0	5	80.0%
	⑨その他資本政策に関する議案(※4)	8	0	0	0	8	0.0%
⑩定款に関する議案		466	7	0	0	473	1.5%
⑪その他の議案		0	0	0	0	0	0.0%
合 計		1651	155	0	0	1806	8.6%

(※1) 取締役選解任、監査役選解任の「反対」には「一部反対」も含む

(※2) 役員報酬改定、ストックオプションの発行、業績連動型報酬制度の導入・改訂、役員賞与等

(※3) 合併、営業譲渡・譲受、株式交換、株式移転、会社分割等

(※4) 自己株式取得、法定準備金減少、第三者割当増資、資本減少、株式併合、種類株式の発行等

2. 株主提出議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

	賛成 (A)	反対 (B)	棄権 (C)	白紙 委任 (D)	合計 (E)	反対比率 $\{(B)+(C)\} \div E$
合 計	0	53	0	0	53	100.0%

3. 議決権行使結果の概況

会社提案に対する反対比率は合計で8.6%となっており、前年より増加しました。議案の主な内訳では、「取締役の選解任」の反対比率が前年の8.4%から17.9%に「買収防衛策の導入・更新・廃止」が0%から80%にそれぞれ増加しましたが、「監査役選解任」の反対比率が前年の16.5%から9.8%に、「退任役員退職慰労金の支給」の反対比率が同22.2%から16.7%にそれぞれ減少しました。

なお、株主提案については、株主価値向上の観点から検討しましたが、すべて反対の結果となりました。